

週間市場レポート (2021年4月26日~5月7日)

1) 先週の市場動向

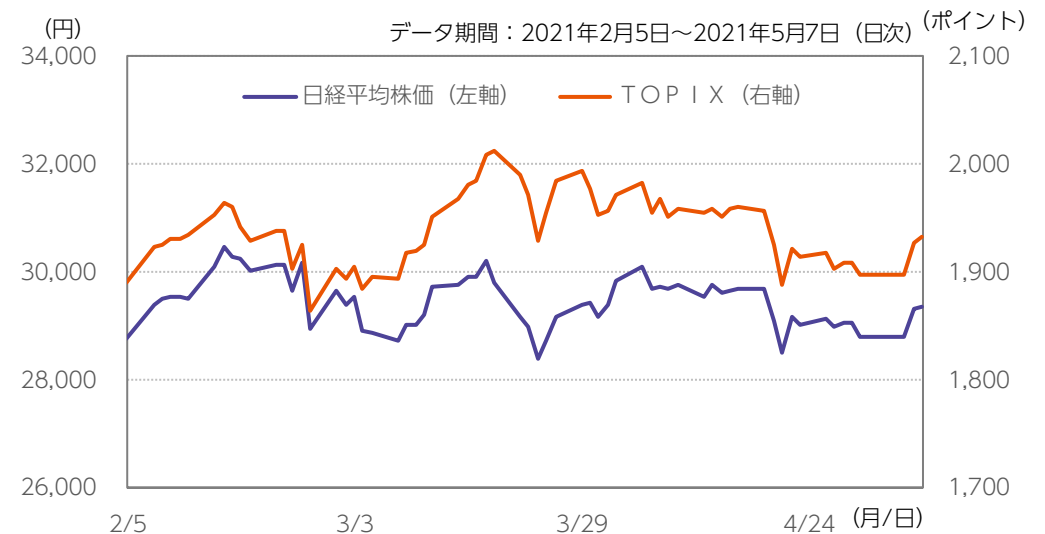
指数名	国	前々週末 2021/4/23	先週末 2021/5/7	前々週末比 (%)
日経平均株価 (円)		29,020.63	29,357.82	1.16 ↗
TOPIX (東証株価指数)		1,914.98	1,933.05	0.94 ↗
ダウ工業株30種平均 (ドル)		34,043.49	34,777.76	2.16 ↗
S & P500種指数		4,180.17	4,232.60	1.25 ↗
ナスダック総合指数		14,016.81	13,752.24	▲ 1.89 ↘
ユーロ・ストックス50指数		4,013.34	4,034.25	0.52 ↗
S & P/ASX300指数		7,055.17	7,073.88	0.27 ↗
上海総合指数		3,474.17	3,418.87	▲ 1.59 ↘
MSCI AC アジア (除く日本)*		1,075.25	1,060.43	▲ 1.38 ↘
東証REIT指数		2,051.38	2,057.33	0.29 ↗
FTSE NAREIT All-Equity REIT 指数		818.46	822.58	0.50 ↗
ASX300 REIT 指数		1,462.30	1,480.10	1.22 ↗
グローバルREIT (除く日本)*		193.38	195.33	1.01 ↗
日本10年国債 (%)		0.071	0.088	0.017 ↗
米国10年国債 (%)		1.558	1.577	0.019 ↗
ドイツ10年国債 (%)		▲ 0.257	▲ 0.215	0.042 ↗
英国10年国債 (%)		0.744	0.775	0.031 ↗
ドル/円		107.88	108.60	0.67 ↗
ユーロ/円		130.49	132.12	1.25 ↗
英ポンド/円		149.72	151.87	1.44 ↗
豪ドル/円		83.56	85.18	1.94 ↗
フィラデルフィア半導体指数		3,196.98	3,112.03	▲ 2.66 ↘
WTI原油先物 (ドル)		62.14	64.90	4.44 ↗
CRB指数		196.06	206.96	5.56 ↗

2) 日本の株式・債券市場

≪ 株式 ≫

日本株式市場（日経平均株価）は、前々週末（4月23日）比で上昇となりました。

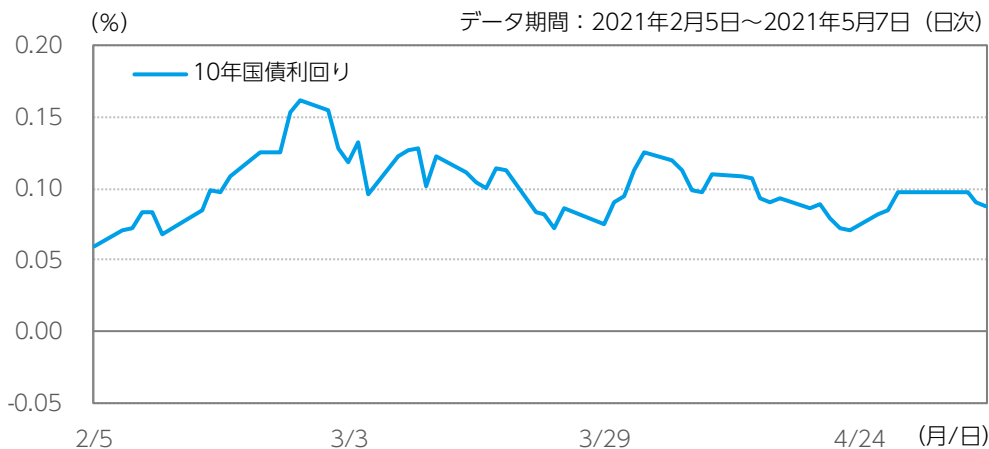
公表された国内企業の決算結果は良好なものが多かったものの、連休中の新型コロナウイルス感染拡大への警戒感が重荷となり、4月の最終週は小幅に下落となりました。堅調な米経済指標を受け米国株式が最高値を更新した流れを引き継ぎ、連休明け6日の国内株式市場は大幅に上昇したものの、東京都や大阪府などに発令された緊急事態宣言が5月末まで延長されることが決定し、先週末は上値の重い展開となりました。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
 ※現地通貨ベース * ▲はマイナスを表します。

≪ 債券 ≫

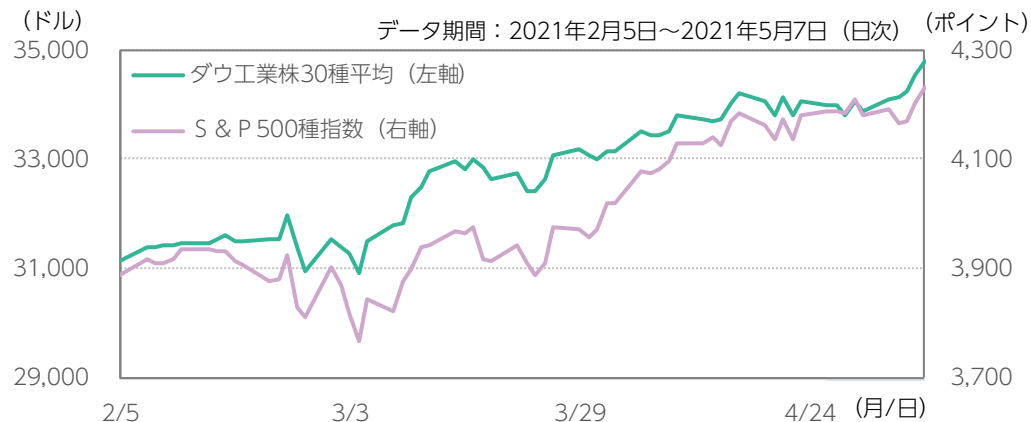
日本債券市場（10年国債金利）は、新型コロナウイルスワクチン接種の進展により、景気が早期に回復するとの期待などから米長期金利が上昇した流れを受け、連休前の国内金利も上昇しました（価格は下落）。連休明けは、緊急事態宣言が延長されることが決定し、経済活動停滞の長期化懸念から、投資家のリスク回避目的の買いが優勢となりました（利回りは低下）。



3) 米国の株式市場

≪ 株式 ≫

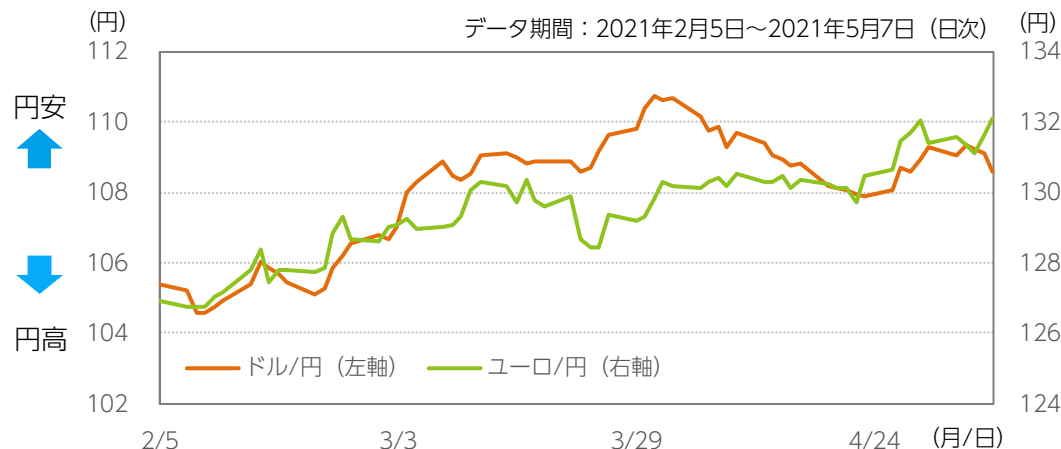
米国株式市場（NYダウ）は、前々週末（4月23日）比で上昇となりました。米国内で新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいることから、経済活動の早期正常化を見込み、景気敏感株を中心とした買いが優勢となりました。4月の雇用統計が市場予想を下回り、米金融当局による金融緩和の長期化が意識され、先週末のNYダウは史上最高値を更新しました。



出所）ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

4) 外国為替市場

米ドル/円相場は、前々週末（4月23日）比で円安米ドル高となりました。ワクチン接種の普及により米国の各州で、経済活動の制限を緩和しつつあり、米国景気の一段の回復が意識され、相対的に安全資産とされる円は売りが優勢となりました。



5) 今週の見通しについて

ワクチン接種が進む米国をはじめ、世界の景気が回復に向かうとの期待から、株式市場は前々週末（4月23日）比で上昇となりました。

米国ではワクチンの普及にともない、感染抑制策として導入された行動規制の緩和が進みつつあり、経済活動の正常化が加速するとの期待が高まっています。一方、国内では4月下旬に発令された東京都や大阪府などを対象とした『緊急事態宣言』の延長が決定し、経済活動停滞の長期化が懸念されます。

国内企業が本格的な決算発表シーズンに入り、今週も主要企業の決算発表が続きます。感染再拡大にともなう緊急事態宣言の再発令を受け、サービス業界を中心に業績見通しの下方修正が予想されます。今週の国内株式市場は、好決算を公表した個別銘柄を物色する動きとなり、方向感の出にくい展開となりそうです。米国株式市場は、ワクチン接種による景気の一段の回復が意識され、引き続き上昇基調を辿るものと予想します。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>

**ニッセイアセットマネジメント株式会社**

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506

9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>